



発行
 公益社団法人福島県防犯協会連合会
 福島市舟場町2番1号
 福島県庁舟場町分館3F
 ☎024-573-0699
 FAX 024-573-2833
<https://www.bouhanfukushima.com>
 印刷 (株)民報印刷

令和元年 **全国地域安全運動** 10月11日(金) ~ 10月20日(日)

メインスローガン 「みんなでつくろう安心の街」
 サブスローガン 「あいさつは はんざいへらす だいいっぱい」

安全で住みよい地域社会の実現に向けて、令和元年10月11日(金)から10月20日(日)までの10日間、「令和元年全国地域安全運動」が、全国防犯協会連合会、都道府県防犯協会連合会、都道府県暴力追放運動推進センター、警察庁及び都道府県警察の主催で実施されます。

犯罪の発生件数は、昨年まで16年連続で減少していますが、悪質さを増すなりすまし詐欺が依然として多発しているほか、子供や女性を狙った犯罪、特に県内では子供への声掛け事案が多発しており、安全・安心を実感するまでに

は至っていません。

このような情勢においては、警察、関係機関・団体、防犯ボランティア、そして県民の皆様が一体となって自主的な取り組みを進めるとともに、県民一人ひとりが防犯意識を高めることが大切です。

令和となって初めての全国地域安全運動ですが、この運動を契機に、みんなで安全で安心な地域づくりの気運をさらに盛り上げましょう。

運動の重点

- ① 子供と女性の犯罪被害防止
- ② なりすまし詐欺の被害防止

多くの県民の方の参加で、全国地域安全運動を盛り上げましょう!!

「第40回全国地域安全運動福島県民大会」 日時：令和元年10月16日(水) 午前10時～ 場所：喜多方市 喜多方プラザ文化センター

令和元年 地域安全運動・暴力追放運動 ポスター・標語 最優秀作品

地域安全ポスター 最優秀作品 (敬称略)

テーマ：子供・女性の犯罪被害防止



小学生の部
遠藤 夕騎さん
(いわき市立湯本第三小学校6年)



中学生の部
長谷川 結生さん
(石川町立石川中学校3年)



高校生・一般の部
矢作 百花さん
(福島県立白河高等学校2年)

地域安全標語 最優秀作品 (敬称略)

小学生の部

あいさつは はんざいへらす だいいっぱい

佐藤 陽向さん (喜多方市立第一小学校2年)

中学生の部

暴力を なくせば笑顔の花いっぱい

大山 はなさん (桑折町立釧芳中学校1年)



遠藤夕騎さんの作品が地域安全ポスター部門で「全国最優秀賞」に入選

先頃、公益財団法人全国防犯協会連合会から全国公募の審査結果が発表され、遠藤夕騎さんの作品が、見事、「全国最優秀賞」に輝きました。今後、全国地域安全運動の広報活動等で活用されます。おめでとうございます。

地域安全標語

「ありがとう」たった五文字の あたたかさ

安全・安心なまちづくり



地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介



福島北地区防犯指導隊（福島市）

福島北地区防犯指導隊（後藤信章隊長）は、合計64名の隊員で管内の安全・安心なまちづくりのために活動しています。

本年度は、①防犯パトロール、②子どもを犯罪から守るための通学路の点検・見守り、③高齢者に対するなりすまし詐欺被害防止を重点に掲げ、活動しています。また、当地区は果樹栽培が盛んな地域であるため、青色パトカーによる防犯パトロールを定期的実施しています。



会津坂下町防犯協会坂下分会（会津坂下町）

会津坂下町防犯協会坂下分会は、渡部芳夫会長以下43名で組織され、学校と連携した祭礼時の防犯パトロールや児童生徒の登下校時の見守り活動、住民の防犯の意識高揚に向けたのぼり旗の設置、年金支給日における金融機関での「なりすまし詐欺」被害防止キャンペーン等を通じて、地域の安全・安心の確保に貢献しています。



相馬地区少年警察ボランティア協会（相馬市・新地町）

相馬地区少年警察ボランティア協会は、相馬市、新地町に居住する有識者20名で構成され、主に少年非行防止を目的として多岐にわたる活動を展開しています。

地域に根ざした大人の目線により、祭礼時等における街頭補導活動、少年が入りする店舗に対する立入調査などに取り組むことにより、子ども達の健全な成長を見守り続けているところです。

令和元年 防犯功労者・優良防犯団体表彰

長年にわたる献身的な防犯活動が認められ、次の個人・団体の方々が、防犯功労者・優良防犯団体として、本年（令和元年7月25日付）の東北管区警察局長及び東北防犯協会連絡協議会長の連名表彰を受賞されました。長年のご尽力に心から感謝とお祝いを申し上げます。

防犯功労者（11名）(敬称略)

- 太田エイ子（桑折地区防犯指導隊国見町副隊長）
- 堀川 邦男（中央台交番防犯協会顧問）
- 近藤 幸彦（喜久田地区防犯協会会長）
- 芳賀 幸一（福島地区防犯指導隊駅前分隊長）
- 廣野 七雄（荒海防犯協会会長）
- 武藤和四郎（芳賀地区防犯協会会長）
- 溝井 辰美（川東駐在所防犯連絡協議会員）
- 五十嵐 篤（猪苗代地区防犯指導隊長）
- 齋藤 正志（会津坂下地区防犯指導隊昭和地区分隊長）
- 渡辺 義和（福島北地区防犯指導隊北信分隊長）
- 中野佐喜美（いわき南地区防犯協会連合会勿来防犯協会会長）

優良防犯団体（3団体）(敬称略)

- 東白川金融機関防犯協会（代表 吉田正則）
- いわき中央地区金融防犯協会（代表 久家文寿）
- 相馬地区防犯指導隊
（代表 中津川義光）



子供110番の家(車)を活用しましょう

「子供110番の家」とは、子供が誘拐や暴力、痴漢など何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきた時、その子供を保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、地域ぐるみで子供達の安全を守っていくボランティア活動です。県内には、「子供110番の家」が約64,000軒、「子供110番の車」が約7,500台設定されています。（福島県警察調べ）。



子供110番の家(車)には、ステッカーが貼ってあります。保護者の皆さんは、子供達が知らない人に声をかけられるなど危険な目に遭った時、遭いそうになった時に、ためらわずに利用できるよう、子供達と通学路や行動範囲にある「子供110番の家」の場所を確認し、積極的に利用するよう教えてください。

一方、子供110番の家(車)の活動を担っていただいている皆さんは、子供が助けを求めてきたら、まず、家の中に入れて保護してください。そして、次のことを心がけましょう。

- ①まず、自分が落ち着く（話を聞く側として、あわてない）
- ②子供を落ち着かせる（もう大丈夫などとやさしく声をかける）
- ③子供達から話を聞く（聞き取りメモを使って）
- ④110番通報する（まず、子供110番の家であることを伝える）
- ⑤警察等が到着するまで待つ（子供は家の中で待たせる）

令和元年 地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果

「令和元年 全国地域安全運動・暴力追放運動 地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール」福島県審査会が6月6日(木) 福島市の杉妻会館で行われ、次のとおり入選者・入選作品が決定しました。

同コンクールは、全国防犯協会連合会が全国地域安全運動に向けて主催する全国公募の一環として行われましたが、福島県のポスター応募数(634点)は、全国1位で県民の方々の防犯意識の高揚が感じられる大変有意義なコンクールとなりました。

ポスター (最優秀は1面に掲載) テーマ:安全安心なまちづくり~子供・女性の犯罪被害防止

小学生の部

優秀  (本宮市立五百川 小学校6年) 松崎 大悟さん

優秀  (棚倉町立山岡 小学校6年) 蛭田 悠青永さん

佳作  (白河市立白河第二 小学校3年) 國分 聡太さん

佳作  (棚倉町立近津 小学校1年) 金澤 音々さん

中学生の部

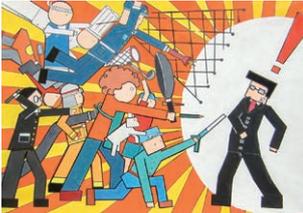
優秀  (浅川町立浅川 中学校2年) 日下野 湖子さん

優秀  (浅川町立浅川 中学校3年) 常盤 萌笑さん

佳作  (西郷村立西郷第一 中学校3年) 土田 美空さん

佳作  (葛尾村立葛尾 中学校2年) 伊藤 妃香さん

高校生・一般の部

優秀  (福島県立白河 高等学校1年) 大和地 弘寿さん

優秀  (学校法人石川 高等学校2年) 江田 美鈴さん

佳作  (一般) 一ノ瀬 善正さん

佳作  (福島県立玄津学園 高等学校3年) 渡辺 梨花さん

標語 (最優秀は1面に掲載)

小学生の部

- 優秀** 自分なら いやがるはずだよ そのいじめ 深津 宏太さん (いわき市市長倉小学校5年)
- 優秀** 見ていてね 一人で歩く 小さな子 上野 瑠華さん (会津坂下町立坂下東小学校5年)
- 佳作** さいかくにん かぎ・まど・ドアと 心にも 水野 優空さん (会津若松市立小金井小学校5年)
- 佳作** 知らせてね こまったときは 大声で 生方 綾乃さん (棚倉町立山岡小学校6年)

中学生の部

- 優秀** 笑顔咲く 小さな命 大切に 桐澤 颯香さん (桑折町立釀芳中学校1年)
- 優秀** 困ったら 悩まず隠さず 先ず相談 鈴木 太一さん (桑折町立釀芳中学校2年)
- 佳作** 大切な 地域を守るよ パトロール 續橋 真奈さん (二本松市立安達中学校1年)
- 佳作** つまないで 光ある子の 命と未来 吉田 智哉さん (須賀川市立第三中学校1年)

青パト活動写真 一般の部

最優秀  下校時見守りパトロール (いわき東地区 鈴木勝さん)

優秀  子供見守り隊と児童たち (伊達地区 遠藤英次さん)

佳作  へなりすまし詐欺に気を付けて (福島地区 佐藤里佳さん)

たくさんのご応募ありがとうございました!!

《《補導員の手記》》

寄り添うこと

「僕も頑張るので、小野さんも頑張ってください。」
この言葉は、以前立ち直り支援をしていたAくんから貰った手紙の最後に書かれていたものです。

辛いことがあった時や迷った時に、Aくんからの手紙を読み返し、自分を励ましています。

Aくんとの出会いは、5月の青々と緑が生い茂る季節でした。

支援業務が初めてであった私は、Aくんと対面した際、とても緊張しており、その緊張がAくんにも伝わったためか、Aくんは支援当初あまり笑顔を見せてくれませんでした。

緊張はしていたものの、私は「Aくんが再び正しい道を進んでいけるように寄り添っていこう。」と強く思っていました。

面接を重ねて行くにつれ、私もAくんも少し慣れてきたためか、Aくんの笑顔が増え、自ら好きなアイドルや部活での出来事等について話してくれるようになり、不得意だと話していた数学と一緒に勉強し、問題が解けた時の嬉しそうな顔は今でも忘れません。ただ、Aくんが少しずつ変わっていく様子を嬉しく思う反面、初めての支援をする中で、少しずつしか改善されない状況に不安を抱いたまま接しており、自信を持てずにいました。

それでも、「寄り添っていこう。」という気持ちを忘れずに過ごしていく中で、Aくんは当初より明るく、前向きな姿を見せてくれたため、もうそろ

棚倉警察署

副主任少年警察補導員

小野 早希



そろ支援を終了する頃だろうかと考えていた矢先、私の異動が決まったことから異動前に最後の面接を実施しました。

その際、「私は異動してしまうけど、警察署には頼れる大人がたくさんいるからね。困った時はいつでも頼ってね。」と伝え手紙を渡しました。

異動後、慌ただしく過ぎる中、以前勤めていた警察署の上司から手紙が届き、その中に一通の手紙が同封されていました。

上司からの手紙には、支援当時、いつも保護者の送迎で警察署へ来ていたAくんが、最後の面接から数日後、一人で自転車に乗って来署し、「これを小野さんに渡してください。」と言って手紙を持ってきてくれたと書かれていました。

そして、冒頭に記載した文がAくんからの手紙に書かれており、その後も、年賀状が届き、Aくんの頑張る姿を知ることが出来ました。

現在まで、Aくん以外にも様々な少年の支援に携わってきましたが、時々、正しい道を進んで欲しいあまり、強引に手を引いていこうとしてしまう時もありました。

そうすると、少年たちは心を閉ざしてしまい、こちらの声に耳を傾けることはありません。

少年が再び正しい道を進むための一番の近道は、私たち大人が、少年の手を引いて前を歩くことではなく、少年に寄り添い、時には立ち止まりながら、少年の隣を同じ速度で歩くことだと思っています。

なりすまし詐欺被害状況(7月末)

| 令和元.7末 | | 平成30.7末 | | 増減 | |
|--------|----------|---------|--------|----|-------|
| 件数 | 被害金額 | 件数 | 被害金額 | 件数 | 被害金額 |
| 70 | 1億1,778万 | 73 | 1億818万 | -7 | +960万 |

【特徴】

- 警察官や金融機関職員をかたる者が自宅に来て、キャッシュカードなどを盗んでいく手口が増加しています。
- 警察官等をかたった不審電話が大幅増加(645件(前年同期比+508件))しています。

【対策】

- 警察官や金融機関職員をかたって、「キャッシュカードを預かる」「暗証番号を教えて」と言った電話は要注意!!
そのような電話が架かってきたら、すぐに家族や警察に相談しましょう。
- 金融機関等のご協力により、33件2,235万円の被害を防止しています。これからも、みんなで協力して悪質ななりすまし詐欺被害を防止していきましょう。



賛助会員募集中

あなたの善意を犯罪防止活動に役立ててみませんか!

公益社団法人福島県防犯協会連合会では、会員の皆様の会費等により、**犯罪の防止、青少年の非行防止、覚醒剤等薬物乱用防止、自転車盗難の防止、風俗環境の浄化**などに取り組んでいますが、より充実した活動を行うため、賛助会員を募集しています。

入会手続きは、当協会のホームページ(<https://www.bouhanfukushima.com>)をご覧いただくか、事務局(024-573-0699)までお問い合わせください。

●税制上の優遇措置

福島県防犯協会連合会に対する寄附金や賛助会費は税制上の優遇措置を受けることができます。

～みな様のご協力をお待ちしております～



地域安全標語

決めておく オレオレ詐欺には 合言葉